

審査時期	評価区分	評価方法	配点	評価項目	評価基準	評価点
1次審査	要求仕様 評価点	応募書類	50	業務実績（法人）	過去5年間の法人の実績があるか。	20
				作業実施者の実績	過去5年間の作業実施者の実績があるか。	15
				業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務実施体制が本業務を実施するにあたって十分であるか。 ・プロジェクトリーダーの本業務に対する専従率が十分であるか。 ・作業従事者が本業務を遂行するにあたり有用な資格を備えているか。 ・作業実施者の全部または一部の者の勤務の拠点が大阪府内であり、本業務を円滑に進行できる体制としているか。 	15
	企画提案 評価点	企画提案書	200	プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト管理の方法は妥当であるか ・業務遅延に対する対応方法は妥当であるか ・職員からの問い合わせへの対応方法等の記載はあるか ・本市職員の負担軽減が考慮されているか 	20
				スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・実現可能性の高いスケジュールか ・具体的なスケジュールか 	10
				業務調査方法・対象部署等の選定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提案された調査方法等が、具体的かつ効果的であるか ・本市職員の負担軽減が考慮されているか 	30
				業務分析・課題抽出方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提案された業務分析方法等が、具体的かつ効果的であるか ・国の研究結果や先進自治体の事例等を有効活用しているか 	30
				改善策の検討・提案方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提案された改善策の検討方法等が、具体的かつ効果的であるか ・予算が伴う改善策の提案について、出来る限り予算要求に間に合うような工夫があるか。 	30
				職員の業務や働き方に対する改善意識の定着	職員の改善意識の定着や、本委託業務終了後も自律的に業務改善の実施ができるような提案かどうか	40
				独自提案評価	仕様書に記載されている事項以外で、事業者のノウハウや知識・経験を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか。	40
価格 評価点	提案価格	50	提案価格	満点(50点)×(提案価格のうち最低価格/自己の提案価格)	50	
2次審査	提案技術 評価点	プレゼンテーション及び 質疑応答	200	業務内容の理解・知識	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。 ・国の研究結果や先進自治体の事例等を勘案したものとなっているか。 	35
				提案内容の的確性	本市の現状を把握したうえでの的確な提案となっているか。	35
				職員の負担軽減度	職員の負担軽減につながる説明となっているか。	40
				コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑等に矛盾はみられないか。 ・論理的な分かりやすい説明ができているか。 ・的確な回答ができているか。 	40
				プレゼンテーションの有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容が、業務を成功させるための工夫がなされているか ・提案内容が、仕様書に記載された要件を超えるものとなっているか。 ・提案内容が、本市にとって有益なものとなっているか。 	50
合	計(総合評価点)	500			500	